

平成25年度

北信越ブロック女性審判員講習会

平成25年5月3日(金)～ 5日(日)の日程で開催されました、第47回笹本杯争奪北信越大学バスケットボール春季リーグ（至 長野県松本市・松本市総合体育館他）におきまして、平成25年度北信越ブロック女性審判員講習会が行われました。

講習会の様子をご覧ください。

1	目	的	①女性審判員を強化育成することにより上級審判員を輩出する。 ②女性審判員の普及を図り底辺の拡大につなげる。		
2	期	日	平成25年5月3日（金）～ 5日（日）		
3	会	場	松本市総合体育館		
4	講	師	北信越ブロック内女性上級審判員 中江 洋美 氏 尾形 美樹 氏		
5	参	加 者	北信越ブロック内日本公認女性審判員（10名） [福井県] 梅田 香 [新潟県] 山崎 奈津子 [石川県] 寺島 慶子 中谷 亜樹 吉田 智子 [長野県] 大井 佳子 田中 実佳 榎本 麻衣 壬生 朱音 小金澤ななえ		
6	日	程	5月3日（金）	10:40 ～ 13:00 ～ 14:00 ～	実技講習 Bコート 開講式 実技講習 Cコート
			5月4日（土）	9:00 ～ 10:00 12:20 ～ 17:20 ～	講 義 実技講習 Cコート 実技講習 Cコート
			5月5日（日）	10:40 ～ 12:30 ～	実技講習 Bコート 閉講式

開 講 式

講師代表 中江洋美氏

「女性審判講習会ということで、北信越各県より多くの女性審判員が参加され嬉しい事です。ですが、この大会には多くの男性審判員も参加されています。女性ばかりでなく、積極的に男子のゲームも女子のゲームも観戦し、自己研鑽に努めてもらいたいと思います。」

また、お互いに審判の話やそれ以外の話など多くの情報を交換したり、時には悩みを相談したりしてコミュニケーションを図りながら、3日間を有意義に過ごしてもらいたいと思います。」

講 義

テーマ

『審判員としての立ち振る舞い』

『審判と仕事・家庭（子育て）の両立』について

《はじめに》

この講習会は、多くの皆様のご理解と支えがあって行われます。このことを決して忘れないで下さい。

「また来年！」とよく言われますが、この講習会が来年も開催される保証はありません。来年開催されるかどうかは皆さんにかかっています・・・。



《周りから見てどうなのか》

コートの上ではみな一生懸命で自分の力を出し切ろうとする姿が見られる。しかしその他の面ではどうでしょうか・・・自分はきちんとしているつもりであっても、「周りから見たらどう映るのか」という事を考えるべきです。それはコートの中でもコートの外でも言える事であり、周りから見て自分達のやっている事が受け入れられる事なのかが大切だと考えます。

《審判の魅力》

この大会での女性講習会は8回目ですが、その中で多くの出会いがありました。私は審判を始めた頃から「審判割と出会い」を大切にきて来ました。レフリーは一つの大会を共に経験すると初対面であっても友達や家族のように過ごすことが出来る・・・それは選手やチームでは味わうことの出来ない、レフリーの魅力のひとつだと考えています。



《まずは自分がどうしたいのかを考える》

目標までの道程には、岩や小石など妨げとなるものが存在します。まず「自分がどうしたいのか」を考えてから、それらをいかに払いのけるか、そういう順番で物事を考える……。そうすると大変だと思っていた事が意外と大変ではないかもしれない。自分の気持ちに素直に向き合ってやっていく事が大切です。



《最後に》

今回参加出来なかったレフリーも沢山います。好きなレフリーをすることが出来ないという方が大変な事ですね。参加することが出来た人は、せっかくのこの機会を有意義に過ごして欲しいです。また将来、いつ何時に審判が出来なくなるか分かりません……。 「来年頑張ろう。」ではなく、今出来るのであれば、今頑張って欲しいと思います。



平成25年5月3日(金)
 女子2部 新潟青陵大学 — 金沢学院大
 主審 中谷 亜樹氏 (石川県)
 副審 田中 実佳氏 (長野県)
 講師 中江 洋美氏

平成25年5月3日(金)
 女子2部 富山大学 — 金沢大学
 主審 大井 佳子氏 (長野県)
 副審 吉田 智子氏 (石川県)
 講師 尾形 美樹氏





平成25年5月4日(土)
 女子2部 金沢大学 — 新潟大学
 主審 寺島 慶子氏 (石川県)
 副審 小金澤 ななえ氏 (長野県)
 講師 尾形 美樹氏

平成25年5月4日(土)
 女子2部 新潟青陵大学 — 金沢大学
 主審 梅田 香氏 (福井県)
 副審 榎本 麻衣氏 (長野県)
 講師 中江 洋美氏



平成25年5月5日(日)

女子2部 金沢大学 — 金沢学院大学

主審 山崎 奈津子氏 (新潟県)

副審 壬生 朱音氏 (長野県)

講師 中江 洋美氏



閉 講 式

講師代表挨拶 中江 洋美氏

審判は1日では決して上手くなりません。この3日間で何かしらのヒントを掴んで帰ると思いますが、それをぜひ地元に戻って日々のレフリーの中で活用し研鑽に努めてもらいたいです。そして自分達だけでなく、今回来られなかったみなさんに必ず伝えて欲しいと思います。そうする事が審判の全体のレベルアップに繋がると 생각합니다。

この講習会は、川端ブロック長、各県審判長など数多くの皆様のおかげで成り立っているということを忘れることなく、日頃の言動・行動にも注意を払って良い仲間であるようにお願いいたします。



閉 講 式

ブロック長挨拶 川端 孝博氏

まず、世間はゴールデンウィークという中でここに集まっている事が素晴らしいと思います。安倍総理が「日本の眠っている財産、それは女性だ」と言っていました。この講習会を始めた時も世界に追いつくためには女性レフリーの育成が重要であると考えたからです。

全国には、A級審判が225人いて、うち女性は37人です。これが

多いか少ないか・・・。また北信越ブロックでは、A級が20人います。そのうち3人が女性です。ぜひこの中から次のA級を目指し、取得して頂きたいと思っています。A級になると担当出来るゲームが違ってきます。より高いレベルの割り当てが来ます。それがA級の良さだと思っています。ぜひその様な割り当てのコートに自分が立てる様に頑張ってもらいたいと思っています。

